

軽自動車税申告（報告）書兼標識交付申請書（原動機付自転車・小型特殊自動車）

笛吹市長 殿

つぎのとおり
申告（報告）及び申請します。

受 付 印	申 告 の 理 由		種 別		標 識 番 号	笛吹市
	新 規	変 更	原動機付自転車			小型特殊自動車
	☐ 購入 ☐ 譲受け ☐ 転入 ☐ その他 ()	☐ 所有者 ☐ 使用者 ☐ 住所 ☐ 標識変更 (盗難・紛失) ☐ その他 ()	☐ 第一種 一般原付 (総排気量50cc又は定格出力0.6kW以下) ☐ 第一種 一般原付 (総排気量125cc以下かつ最高出力4.0kW以下) ☐ 第一種 特定原付 (定格出力0.6kW以下) ☐ 第二種 乙 (総排気量90cc又は定格出力0.8kW以下) ☐ 第二種 甲 (総排気量125cc又は定格出力1.0kW以下) ☐ ミニカー	☐ 農耕作業用 ☐ その他 ()	納税義務 発生年月日	令和 年 月 日
					旧標識番号	

[illegible]

※太枠内の該当欄を記入してください。
納税義務者にレ点がない場合は所有者を納
税義務者とします。

○相続人記載欄は必ず相続人本人がすべてお書きください。
○第三者の方に譲渡する場合は譲渡証明書欄も記入してください。

本人確認

☐ マイナンバ
☐ カード
☐ その他

担当者	
-----	--

轻自担当

(※1) 届出者が本人以外の場合（業者を含む）は、必ずチェックしてください。(※2) 届出者が業者の場合は合わせてご記入ください。

第33号の5様式記載要領

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成すること。
- 2 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の口(チェック欄)にレを記入すること。なお、「種別」の欄については、該当箇所の口(チェック欄)のいずれか1つのみにレを記入すること。
- 3 「納税(申告・報告)義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみを記入すること。
- 4 「納税(申告・報告)義務者」の欄の「住所又は所在地」には、都道府県、市町村名、番地まで記入すること。また、納税義務者等がビル等に入居している場合又は同居人である場合には、ビル等の名称のほか棟号数、室番号又は〇〇様方のように、郵便物が確実に届くように記入すること。
- 5 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入すること。
- 6 「所有形態」の欄については、該当項目を○で囲むこと。また、「5. その他」に該当する場合には、()内にその詳細を記入すること。
- 7 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所又は所在地と同じである場合については1を○で囲み、それ以外の場合については2の欄にその住所又は所在地を具体的に記入すること。また、変更の申告の場合については、()内に旧主たる定置場所在の市町村名を記入すること。
- 8 「長さ」、「幅」及び「最高速度」の欄は、特定原付の申告時のみ記入すること。
- 9 「最高出力」の欄は、総排気量0. 125L以下かつ最高出力4. 0kW以下の一般原付の申告時のみ記入すること。
- 10 「販売・譲渡証明書」の欄には、申告に係る原動機付自転車又は小型特殊自動車を販売又は譲渡をした者が、その者の住所又は所在地、氏名又は名称並びに電話番号を記入すること。なお、証明の年月日については、その販売又は譲渡が行われた日を記入すること。

備考 申告者・報告者にあつては、原動機付自転車のうち、外部電源により供給される電気を動力源とするものであつて、道路運送車両の保安基準第1条第1項第13号の6イ及びロに規定する要件の全てに該当するものでなければ、特定小型原動機付自転車に該当しないものであることに留意すること。